2013年11月

発行 日本共産党松浦市委員会 電話·FAX 0956-75-「ゆう子のひろば」http://pub.ne.jp/yukoya 日本共産党松浦市委員会の見解を紹介します。

来年

市議選に



議会だより

玄海原発の再稼働中止 鷹島全住民に安定ヨウ素剤を事前配布

かりです。 原発事故の被害は拡大するば かもわからない状況で、 内の燃料棒がどうなっている お放射能汚染水は海洋に流出 言した安倍首相。しかし今な り安全」と、IOC総会で断 は「完全にブロックされてお し、メルトダウンした原子炉 福島第一原発事故の汚染水 福島

求めました。 再稼働の中止の要請を市長に 安江ゆう子市議は玄海原発の 規制委員会に申請しました。 を確認する安全審査を原子力 めざして新規制基準への適合 月12日、玄海原発の再稼働を こうしたなか九州電力は7

また安江市議の質問で、 全



討されることになりました。 安定ヨウ素剤の事前配布が検 国にさきがけて玄海原発5キ ロ圏外の鷹島町の全住民に、

新規制基準に適合しているの 安江 九電が「玄海原発が

> といえないと考えます。 込める」計画が不十分で安全 本の「とめる、冷やす、閉じ われましたが、原発事故の基 で安全だ」という説明会が行

動向を見守ってまいりたい る」が事故の防止、未然に防 いで行くという基本。審査の 「とめる、冷やす、 市長 原発事故の場合、

らはどう言われていますか。 の説明会はまだない。九電か しい。安全協定の全市民対象 場に立って動向を見守ってほ 市としては九電

県にたいしても九電

安江 市民の安全を守る立 閉じ込め

お願いしている。 主体で自治会ごとでの実施を

口をめざして頑張ってきまし 発の再稼働を許さず、 にいつも一生懸命で、 原発ゼ また原

につくってまいります。 市を、市民みなさんとご一緒 議は、「市民が主人公」の松浦 日本共産党と安江ゆう子市

市議会議員選挙に、現職の安 員会は、来年1月に行われる

民の暮らしや福祉の願い実現

(石川悟委員長)と松浦市委

うことを発表しました。安江 ゆう子市議は現在1期目。市

江ゆう子市議を立ててたたか

日本共産党北部地区委員会

備、「はだしのゲン」の配備、川原辺田地区の急傾斜地の伐採、玄海原発の再稼働問題

日本共産党の安江ゆう子市議は、2013年9月市議会で、星鹿小学校の運動場の整

について一般質問をしました。

検討をされていますか。 ということについて、どんな できる」とありますが、市民 の再稼働はやめてもらいたい 「相互に意見をのべることが 安江

ない。 明で、意見を述べることでは 九電の安全対策についての説 制基準への適合性確認に伴う 稼働の事前説明でなく、新規

ろは全部使って、安全・安心 かで松浦市として使えるとこ ます」と書いてあります。松 を確保してもらうことが一番 番の望みです。安全協定のな す。早期の再稼働が九電の一 浦市に配布した資料と違いま て再稼働にとりくんでまいり 確保に万全を期し、理解を得 れた九電の資料には、「安全 安江 佐賀県議会に配布さ

どのような段取りを考えてい いないと言われていますが、 「事前了解」の旗を降ろして の説明会を早くするよう要請

安全協定第4条で、

なく、立地自治体並の「事前 を締結した。「事前説明」では 市、壱岐市と九電と安全協定

防災課長事前説明では再

大事だと思います。

安江 市長は安全協定の

ますか。

松浦市、佐世保市、平戸

昨年6月9日に長崎

か。 らいの時間がかかるのです き避難が落ち着くまでどれく ていく。 了解」を機会あるごとに求め 安江 万一事故が起きたと 防災課長

遅くとも3日後までには落ち 事故発生後から

ませんから、直ちに避難行動 がとれるような体制を整えた は、もう逃げるよりほかあり 市長 原子力発電の 事

も含めた検討が必要。 計画はどうなっていますか。 体制をとる準備態勢をとる事 てはPAZ・5キロ圏内並の 防災課長 鷹島地区に関し 安江 安定ヨウ素剤の配備

区域。) かかわらず、 た場合、放射性物質の有無に ロ以内とし、重大事故が起き 域》とは、原発から半径5キ (PAZ《予防的措置準備区 直ちに避難する

市民アンケートにご協力を

かんしてください。切手は要りません。 アンケート用紙に記入の上、封筒に入れて投 ただいま市民アンケートを行っています。